

開講科目名 / Course	人権保障システム法総論 / Bill of Rights
時間割コード / Course Code	E1F50003_E1
開講所属 / Course Offered by	経済学部 / Faculty of Economics
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q
曜限 / Day, Period	火 / Tue 3
開講区分 / semester offered	後期 / the latter term
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	森口 佳樹
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	森口 佳樹 (経済学部 (教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	憲法の内容を大別すると、人権に関する条項と統治機構に関する条項とに大別することができる。この講義では、その前者の基礎的部分について取りあげることとする。具体的には、まず概説として、憲法の内容、歴史について取り扱う。そしてそれに引き続き、基本的人権の保障についての総論的部分について、学説の展開を中心に、判例などもとりあげながら、法的に考察を加え、説明することとする。
到達目標 / Course Objectives	基本的な学説・判例について理解できることを目標とする。具体的には、基本的人権に関する諸問題について、他人に説明できるような能力を身につけて欲しい。
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	基本的に学期末のレポート試験により評価する。補助的に授業内レポートを実施し、理解度を評価する。 基本的な学説・判例について理解できていればC、それらに関する議論状況の理解度に応じて、S、A、Bと評価する。ただし、裁判例の具体的事実の説明は必要ない。
教科書 / Textbook	君塚正臣編著「ベーシックテキスト憲法・第3版」(法律文化社)>
参考書・参考文献 / Reference Book	講義中利用するものとして、別冊ジュリスト「憲法判例百選・[第7版]」(有斐閣)。その他は適宜紹介するが、基本書として芦部著・高橋補訂「憲法・第6版」(岩波)。
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	小型六法を持参することが望ましい。e-Govの利用も可。
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	なし
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	行政法関係科目の履修が望ましい(2年次以降の学生)。
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	準備学習と復習に相当な時間、さらに授業内容に関連する課題に関する調査・考察に相当な時間、自主的に学習することが必要である。 図書館や最高裁ホームページを利用して、参考書や最新判例にもふれてもらう。
その他連絡事項 / Other messages	遠隔授業(オンデマンド型)により、授業は実施する。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	
オフィスアワー / Office Hours	火曜日・昼休み・西3号館3階307号室 質問は、Moodleにても受け付ける。
科目ナンバリング / Course Numbering	E136000PJ, E136001SJ
高等教育無償化に関する特記事項 / Special note on free higher education	

